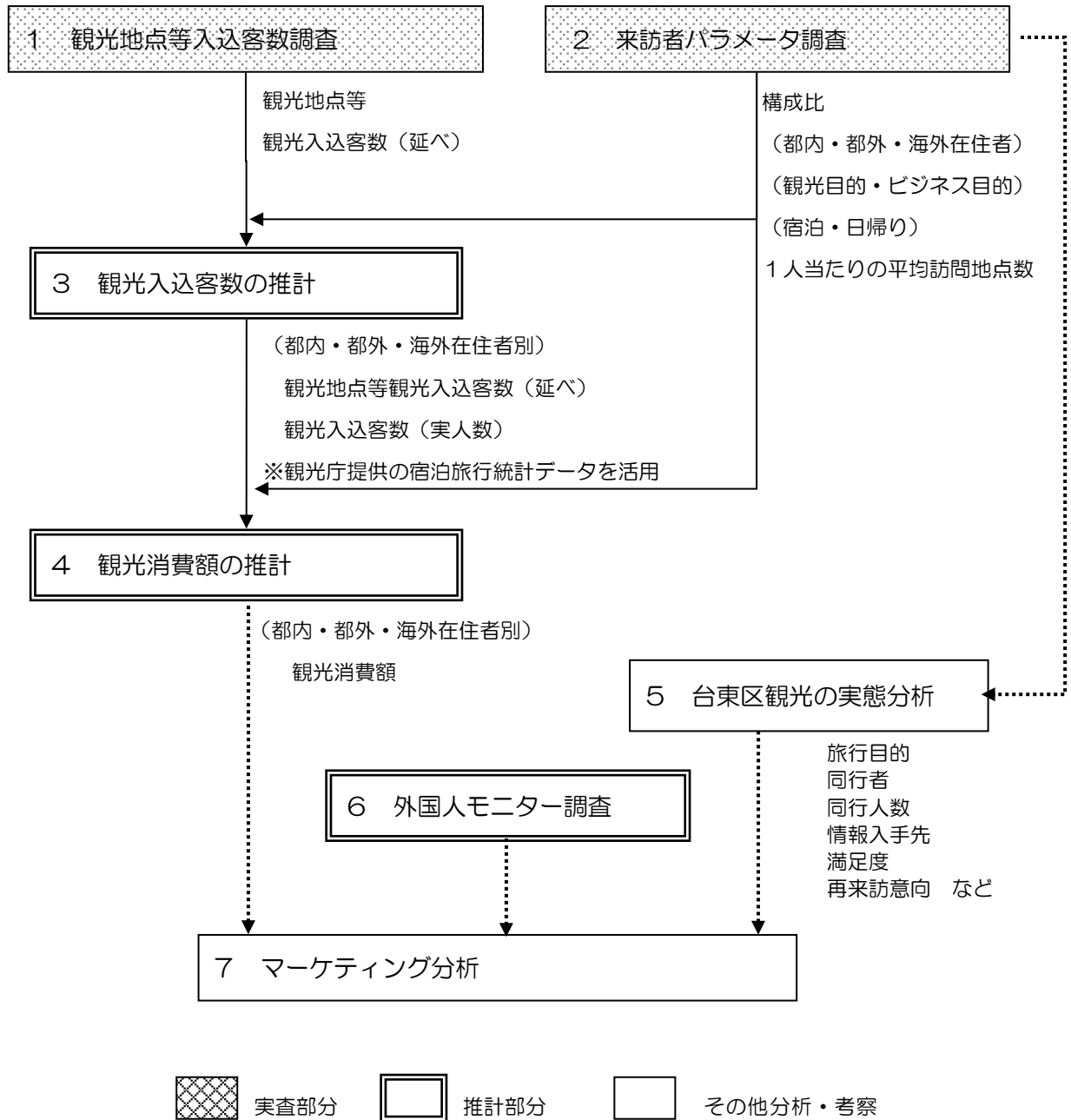


第2章 観光入込客数及び観光消費額の推計

1 調査概要

(1) 調査フロー

本調査は、観光庁の共通基準を基本に、来訪者パラメータ調査を実施し、台東区における平成30年（1月～12月）の観光入込客数及び観光消費額を推計した。調査のフローは以下のとおりである。



(2) 調査内容

①観光地点等入込客数調査

観光庁の共通基準を基本に、東京都が都内の観光関連施設の集客数を照会し、集計している。

本調査では、東京都と同様の手法で、台東区内の観光関連施設の集客数を集計した。

②来訪者パラメータ調査

観光入込客数及び観光消費額を推計するためのパラメータを設定するため、区内来訪者に対しアンケートを実施した。以下は、調査の概要をまとめた。

調査地点	台東区内4地区5地点 ・上野地区：上野公園案内所付近、アメ横（上野側） ・浅草地区：浅草寺宝蔵門前 ・谷中地区：谷中銀座付近 ・浅草橋地区：JR浅草橋駅東口付近
調査項目	個人属性、来訪目的、利用交通手段、旅行消費額、来訪満足度、再来訪意向、推奨意向等
調査方式	調査員の聞き取り調査並びに調査票配布による自記式
調査実施時期	・第1回：平成30年6月 ・第2回：平成30年9月 ・第3回：平成30年12月
調査言語	日本語、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字

③宿泊客数調査

観光庁の共通基準を基本に推計するに当たり、観光庁が実施している「宿泊旅行統計調査」の結果をもとに、台東区内における宿泊者数を推計した。

【参考】

観光統計の単位

観光統計には、いくつかの集計単位があるが、主な単位としては以下に示す2つの単位があり、その2つとも重要な集計単位である。以下に、それぞれの単位とその活用目的を示す。

単位		内容
実人数	I.人回	観光地を訪れた実際の観光客の人数 →「観光入込客数」と呼ぶ。 …日帰りでも宿泊でも、観光客の1回の来訪を1人回と数える。
延べ人数	II.人地点	観光地内の観光地点・施設を訪れた利用客数の合計人数 →「観光入込客」と呼ぶ。 …1人の観光客が複数の観光施設・地点を利用すると重複して計上される。1人の観光客が3つの施設を利用すると、3人地点となる。

2 調査結果

(1) 観光地点等入込客数調査

①観光地点等における入込客数

61,200,745人（延べ人数）

【備考】

- 観光地点等とは、観光客が目的地として設定し得る観光地点や観光関連施設（博物館・美術館・資料館・記念館等）のことを指す。
- 本調査では、東京都が「東京都観光客数等実態調査」の基礎調査として実施している「観光地点等入込客数調査」で調査対象としている観光地点の内、台東区内の46施設の入込客数を推計した。

②行・祭事、イベントにおける入込客数

17,459,865人（延べ人数）

【備考】

- 平常時の入込客数に加えるため、行・祭事、イベントへの入込客数を推計する。
- 本調査では、東京都が「東京都観光客数等実態調査」の基礎調査として実施している「観光地点等入込客数調査」で調査対象としている行・祭事、イベントの内、台東区内で実施された45の行・祭事、イベントの入込客数を推計した。

(2) 来訪者パラメータ調査

回収結果

(単位：件)

	計画数	回収合計	都内在住者	都外在住者	海外在住者
1回目(6月)	1,000	1,047	301	478	268
		100.0%	28.7%	45.7%	25.6%
2回目(9月)	1,000	1,034	283	476	275
		100.0%	27.4%	46.0%	26.6%
3回目(12月)	1,000	1,066	297	542	227
		100.0%	27.9%	50.8%	21.3%
回収計	3,000	3,147	881	1,496	770
		100.0%	28.1%	45.8%	26.1%

本調査調査の結果より、観光・ビジネス目的別に、以下のパラメータを設定した。

- ・ 都内、都外、海外在住者別宿泊客1人当たり平均訪問観光地点数
- ・ 都内、都外、海外在住者別日帰り客1人当たり平均訪問観光地点数
- ・ 都内、都外、海外在住者別宿泊客1人当たり平均消費額
- ・ 都内、都外、海外在住者別日帰り客1人当たり平均消費額

(3) 宿泊客数調査

① 月別宿泊客数の整理

(単位：人泊)

平成30年	実宿泊客数	日本人実宿泊客数	外国人実宿泊客数
1月	594,048	447,373	146,675
2月	608,952	465,751	143,201
3月	685,017	502,973	182,044
4月	730,120	497,287	232,833
5月	693,243	522,943	170,301
6月	705,575	515,203	190,372
7月	693,429	478,991	214,437
8月	670,694	479,259	191,435
9月	663,404	465,923	197,481
10月	691,797	491,909	199,888
11月	698,639	493,975	204,664
12月	308,691	226,804	81,887
合計	7,743,609	5,588,392	2,155,217

※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

※未回答施設については、宿泊旅行統計調査で示している推計方法を基本に、台東区内の宿泊施設の「客室数及び総収容人数」「稼働率」等の台東区の特性を加味し、推計を行った。

②台東区における宿泊客数の補正

ア. 宿泊旅行統計調査から属性別実宿泊客数を集計（観光庁提供）

（千人）

	観光	ビジネス
都内在住者	582	1,032
都外在住者	1,465	2,509
海外在住者	875	1,280

イ. 来訪者パラメータ調査から平均利用宿泊施設数を推計

	観光	ビジネス
都内在住者	1.00	1.00
都外在住者	1.01	1.00
海外在住者	1.17	1.00

ウ. 来訪者パラメータ調査から実家・キャンプ場等利用補正係数を推計※

	観光	ビジネス
都内在住者	196%	100%
都外在住者	103%	100%
海外在住者	104%	100%

○実家・キャンプ場等利用補正係数算出方法

属性別の実家・キャンプ場等利用補正係数 =

$$\frac{1}{N_k} \sum_{i=1}^n \frac{N_i}{n_i} \times \frac{\text{第}i\text{調査地点の属性別の宿泊者数}}{\text{第}i\text{調査地点の属性別の旅館・ホテル等利用者数}}$$

※観光庁から提供される属性別実宿泊数は「宿泊旅行統計調査」において対象となっていない「実家・キャンプ場、ゲストハウス、民泊など」での宿泊数は含まれていない補正前のデータである。そのため、観光庁の「宿泊旅行統計調査」の対象でない宿泊施設に宿泊した来訪者を抽出し、観光庁提供データ（補正前）に付加する必要があり、パラメータ調査にて補正のための係数を抽出する。

エ. ア ÷ イ × ウ

（千人）

	観光	ビジネス
都内在住者	1,140	1,032
都外在住者	1,498	2,509
海外在住者	780	1,280

3 パラメータの設定

前述した「来訪者パラメータ調査」及び「宿泊客数の推計」の結果をもとに、以下のとおり観光客入込客数を推計するためのパラメータを算出した。

○各属性別構成比 (％)

	日帰り客	83.3	宿泊客	16.7	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	10.0	0.1	0.0	0.0	10.1
都外在住者	58.6	0.4	13.2	0.1	72.3
海外在住者	13.8	0.4	3.4	0.1	17.6
合計	82.4	0.9	16.6	0.2	100.0

○各属性別平均訪問観光地点数 (地点／人回)

	日帰り客	—	宿泊客	—	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	1.7	1.5	3.3	-	—
都外在住者	1.7	1.1	1.7	1.0	—
海外在住者	1.9	1.5	2.3	1.7	—
合計	—	—	—	—	—

○各属性別宿泊者数 (千人回)

	日帰り客	—	宿泊客	8,239	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	—	—	1,140	1,032	—
都外在住者	—	—	1,498	2,509	—
海外在住者	—	—	780	1,280	—
合計	—	—	3,417	4,821	—

○各属性別平均消費額単価 (円／人回)

	日帰り客	—	宿泊客	—	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	3,977	1,641	11,834	20,786	—
都外在住者	6,210	7,511	11,779	20,994	—
海外在住者	6,833	7,855	32,863	24,820	—
合計	—	—	—	—	—

※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

【参考】パラメータ算出方法

統計量・係数等	推計・算出方法
<p>構成比</p>	<p>観光時点パラメータ調査から推計 同行者数を含めた属性別サンプル数を観光地点の入込客数で重み付けしたシェア</p> $\text{属性別構成比} = \frac{\text{属性別のサンプル数}}{\text{サンプル数}}$ <p>属性別のサンプル数 = $\sum_{i=1}^m \frac{N_i}{n_i}$ 第 i 調査地点の属性別のサンプル数</p> <p>サンプル数 = $\sum_{i=1}^m \frac{N_i}{n_i} \times$ 第 i 調査地点の全属性のサンプル数</p> <p>N : 調査対象地点の観光入込客数の合計 N_k : 属性 k の調査対象地点の観光入込客数の合計 m : 調査対象地点数 N_i : 第 i 調査地点の観光入込観光客数 n_i : 第 i 調査地点のサンプル数 n_{ik} : 第 i 調査地点の属性 k のサンプル数</p>
<p>平均訪問地点数</p>	<p>観光地点パラメータ調査から推計 訪問地点数を同行者数と観光地点の入込客数で加重平均</p> $\text{属性別平均訪問地点数} = \frac{1}{N_k} \sum_{i=1}^m \frac{N_i}{n_i} \sum_{j=1}^{n_k} \text{サンプル}_j \text{の属性別訪問地点数}$
<p>観光消費額単価</p>	<p>観光地点パラメータ調査から推計 消費額を同行者数と観光地点の入込客数で加重平均</p> $\text{属性別観光消費額単価} = \frac{1}{N_k} \sum_{i=1}^m \frac{N_i}{n_i} \sum_{j=1}^{n_k} \text{サンプル}_j \text{の属性別観光消費額単価}$

【出典：観光入込客統計に関する共通基準（観光庁）】

4 観光入込客数及び消費額の推計

(1) 観光の定義

観光政策審議会の答申「今後の観光政策の基本的な方向について」（答申第39号 平成7年6月2日）では、「観光」の定義を『余暇時間の中で、日常生活圏を離れて行う様々な活動であって、触れ合い、学び、遊びということを目的とするもの』としている。

本調査では、前回の調査と整合させるために、観光行動の定義を「広義」「狭義」とした区分をせず、「ホスピタリティ産業に貢献するすべての非日常的行為」を「観光」と捉え、買い物や食事の他にも仕事のついでの「仕事兼観光」も観光として扱うこととした。

(2) 推計フロー

観光地点等入込客数と設定したパラメータを用いて、以下のとおり、観光入込客数を推計した。

①観光入込客数（延人数・台東区合計）

61,201（千人回地点）

②各属性別構成比（観光入込客数（延べ人数）を各属性別構成比に投入）（%）

	日帰り客	83.3	宿泊客	16.7	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	10.0	0.1	0.0	0.0	10.1
都外在住者	58.6	0.4	13.2	0.1	72.3
海外在住者	13.8	0.4	3.4	0.1	17.6
合計	82.4	0.9	16.6	0.2	100.0

（観光入込客数（延人数・台東区合計）×構成比）

③属性別観光入込客数（延べ人数）（千人回地点）

	日帰り客	50,954	宿泊客	10,247	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	6,143	58	6	0	6,207
都外在住者	35,859	233	8,080	52	44,224
海外在住者	8,418	242	2,062	47	10,769
合計	50,421	533	10,149	98	61,201

（属性別観光入込客数（延べ人数）を各属性別平均訪問地点数に投入）

④属性別平均訪問観光地点数（地点／人回）

	日帰り客	—	宿泊客	—	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	1.7	1.5	3.3	-	—
都外在住者	1.7	1.1	1.7	1.0	—
海外在住者	1.9	1.5	2.3	1.7	—
合計	—	—	—	—	—

（属性別観光入込客数（延べ人数）÷属性別平均訪問地点数）

⑤観光入込客数（実人数）

（千人回）

	日帰り客	30,128	宿泊客	5,693	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	3,711	40	2	-	3,752
都外在住者	21,539	212	4,725	50	26,525
海外在住者	4,464	162	889	28	5,544
合計	29,714	414	5,616	78	35,821

（宿泊客：観光庁提供データ「宿泊旅行統計」の活用）

⑥各属性別宿泊者数

（千人回）

	日帰り客	—	宿泊客	8,239	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	—	—	1,140	1,032	—
都外在住者	—	—	1,498	2,509	—
海外在住者	—	—	780	1,280	—
合計	—	—	3,417	4,821	—

（宿泊客数差替・補正後）

⑦観光入込客数（実人数・宿泊数差替）

（千人回）

	日帰り客	30,128	宿泊客	8,239	合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	—
都内在住者	3,711	40	1,140	1,032	5,923
都外在住者	21,539	212	1,498	2,509	25,757
海外在住者	4,464	162	780	1,280	6,686
合計	29,714	414	3,417	4,821	38,367

※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

(3) 推計結果

①観光入込客数（実人数）

（千人回）

区分	合計	内訳		
		都内在住者	都外在住者	海外在住者
台東区全体	38,367	5,923	25,757	6,686
観光目的	33,132	4,851	23,036	5,244
ビジネス目的	5,235	1,072	2,721	1,442
宿泊客	8,239	2,173	4,006	2,060
観光目的	3,417	1,140	1,498	780
ビジネス目的	4,821	1,032	2,509	1,280
日帰り客	30,128	3,750	21,751	4,627
観光目的	29,714	3,711	21,539	4,464
ビジネス目的	414	40	212	162

②観光消費額（属性別）

（百万円）

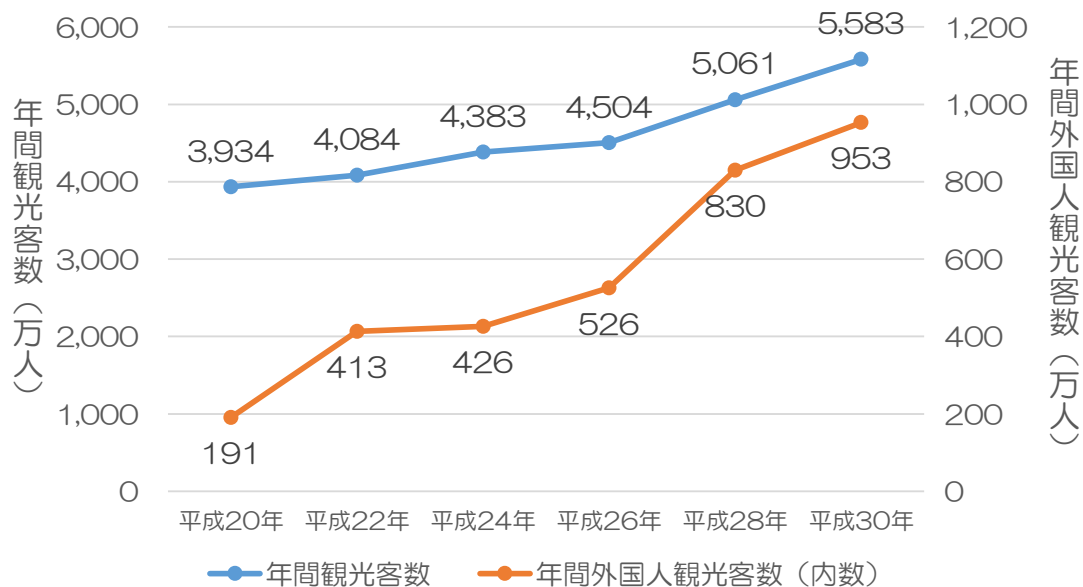
区分	合計	内訳		
		都内在住者	都外在住者	海外在住者
台東区全体	501,440	72,426	299,255	129,759
観光目的	343,078	41,106	220,300	81,672
ビジネス目的	158,362	31,321	78,955	48,087
宿泊客	236,681	50,860	102,307	83,515
観光目的	82,585	19,633	25,668	37,283
ビジネス目的	154,096	31,226	76,638	46,232
日帰り客	264,759	21,567	196,948	46,244
観光目的	260,493	21,472	194,632	44,389
ビジネス目的	4,266	94	2,316	1,855

※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

※消費額については、「観光地点における観光入込客数」と「行事・イベント観光入込客数」を合わせた人数「5,583万人」の実績として推計を行った。

(4) 調査結果の推移

①年間観光客数



②観光消費額

